

大阪大学蛋白質研究所教授会議事要旨

開催日時：平成27年2月19日（木）13:40～15:50

開催場所：大会議室

出席者：24名

○前回議事要旨（案）の確認

議事に先立ち、前回（1月22日（木）開催）の教授会議事要旨（案）について確認があり、承認された。

議 事

【協議事項】

1. 教員人事について

(1) 蛋白質構造形成研究室助教の新規雇用について

同研究室助教の候補者が承認された。引き続き、本件を次回運営協議会に諮問する旨説明があった。

(2) 教員の退職について

本研究所教員1名が本年3月31日限りで退職する旨説明があり、承認された。

(3) 労基法に基づく任期付助教の雇用について

附属蛋白質解析先端研究センターの労基法に基づく任期付助教の候補者が承認された。引き続き、本件を次回運営協議会に諮問する旨説明があった。

(4) 蛋白質解析先端研究センター産学・国際連携研究室客員教授の継続雇用について

同研究室客員教授の継続雇用について、承認された。

(5) 蛋白質解析先端研究センター特任教員の継続雇用について

同センター特任教員2名の継続雇用について、承認された。

(6) 国際共同研究促進PG（短期人件費支援H27）に係る教員選考について

機能構造計測学研究室特任教授（常勤）の候補者及び附属蛋白質解析先端研究センター・超分子構造解析学研究室特任助教（常勤）候補者について、承認された。引き続き、本件を次回運営協議会に諮問する旨説明があった。

2. 平成27年度外国人研究員受入れの取り消しについて

前回教授会で外国人研究員として、受入れが承認された機能構造計測学研究室の研究員について、「平成27年度国際共同研究促進プログラム（短期人件費支援）」に採択されたため、外国人研究員の受入れについて、取り消しする旨の説明があり、承認された。

3. 非常勤職員の労働契約の期間に係る年齢制限の特例を認める件等（客員教授称号付与）について

超分子構造解析学研究室非常勤職員の労働契約の期間に係る年齢制限の特例を認めること、及び客員教授称号付与について、承認された。

4. 招へい研究員の受入れに伴う招へい准教授の付与について

招へい研究員5名を引き続き受入れすること、及び3名に招へい准教授の称号を付与することについて、承認された。

5. 客員フェローについて

専門委員会で承認された2名を客員フェローとして受入れることが承認された。引き続き、1名を非常勤職員の労働契約の期間に係る年齢制限の特例を認めること、及び客員教授称号付与について、承認された。

6. 学内規程等の一部改正について

6件の学内規程等の一部改正について、承認された。引き続き、本件を次回運営協議会に諮問する旨説明があった。

7. 所内内規等の一部改正について
2件の所内内規等の一部改正について、承認された。引き続いて、本件を次回運営協議会に諮問する旨説明があった。
8. 学内各種委員会委員の改選（案）について
任期満了に伴う学内各種委員会委員の改選（案）について、承認された。
9. 所内各種委員会委員等の改選（案）について
任期満了に伴う所内各種委員会委員等の改選（案）について、承認された。

【報告事項】

1. 各種委員会等報告について
次の各種委員会等13件の報告があった。
【学内委員会】
吹田地区部局長会議（2月18日開催）、教育研究評議会（2月18日開催）、部局長会議（2月18日開催）、学術研究機構会議（1月23日開催）、卒業生担当者ネットワーク連絡会（1月28日開催）、第3回超高压電子顕微鏡センター運営委員会（2月3日開催）、入試委員会（2月6日開催）、低温センター運営委員会（2月10日開催）、第7回ファカルティ・ディベロップメント委員会（2月12日開催）、原子力研究・安全委員会放射線管理部会（2月4日開催）
【所内委員会】
専門委員会（1月27日開催）、共同利用・共同研究委員会（2月5日開催）、共通施設運営委員会（2月5日開催）
2. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングの報告について
1月30日（金）に実施されたヒアリングについて報告があった。
3. 「若手研究人材育成」ラウンドテーブルの協力について
本部の産学連携本部から「若手研究人材育成」ラウンドテーブルについて協力依頼があった旨報告があった。
4. 蛋白研・アドミッションポリシーについて
蛋白研のアドミッションポリシーを明確化し、ホームページへ掲載をおこない学生に対してアピールしたい旨報告があった。
5. 大阪大学総長顕彰及び大阪大学総長奨励賞の教育部門に係る理事推薦候補者について
教育部門に係る理事推薦の照会があったことに関する報告があった。
6. 平成27年度大阪大学国際合同会議助成事業の実施について
北京大学と上海・国立蛋白質科学センターとの Trilateral Workshop の開催に係る申請を行う予定である旨報告があった。
7. 吹田市役所の遺伝子組換え施設に係る立入調査について
1月29日に立入調査があったことについて、報告があった
8. 公的研究費の不正使用防止に係る誓約書の提出について
誓約書については、必ず担当係へ提出するよう依頼があった。
9. 公的研究費の不正使用防止の説明会の実施について
本日の教授会後に実施をおこなうこと、2月26日（木）14時から講堂でも実施する旨報告があった。
10. CITI JAPAN プログラム（eラーニングによる研究者行動規範教育）の受講について（依頼）
CITI JAPAN プログラムの受講について、後日通知するので、3月の教授会までに受講していただくこと、体制整備の一環として、研究倫理教育責任者が部局長であること、実施責任者（研究倫理教育副責任者）は、所長が兼ねる旨報告があった。

- 1 1. 郵便料金支払方法の変更について
郵便料金支払方法の変更については後日通知すること、4月1日から実施する旨報告があった。
 - 1 2. 日英大学間パートナーシップ“RENKEI”2015年度-2016年度プロジェクト“Living with an Ageing Society”の実施について
リバプール大学が中心となって、今年の秋に大阪大学で、来年の秋に英国でシンポジウムが開催予定である旨報告があった。
 - 1 3. 平成26年度間接経費使用申請（若手研究者支援分）について
2件の申請について報告があった。
 - 1 4. 平成27年度間接経費使用申請について
3件の申請について報告があった。
 - 1 5. 海外渡航について
6件の海外渡航について報告があった。
 - 1 6. 講堂等の使用について
講堂等の使用について報告があった。
 - 1 7. 部局長及び事務（部）長裁量未来戦略経費の配分部局の決定について
それぞれ、不採択であった旨報告があった。
 - 1 8. 1月期エネルギー使用量一覧について
1月期エネルギー使用量一覧表について報告があった。
 - 1 9. その他
 - ・外部評価委員会の配付資料について
配付資料について説明があった。
 - ・会計検査について
4月21日（火）から24日（金）に実施される旨報告があった。
 - ・第10回研究所ネットワーク国際シンポジウムについて
標記シンポジウムについて概要報告があった。
- ◆教授会終了後にコンプライアンス教育を実施する旨説明があった。
◆未来コロキウムを17時30分から講堂で開催される旨説明があった。
◆次回教授会開催予定日：平成27年3月19日（木）所内産学官連携問題委員会終了後に予定している旨説明があった。

以 上